

事業計画

(令和2年度)

1. 実証実験・社会実装

- 実験車両の入手（1月～2月頃）
 - ・ 実験車両として「シトロエン製AMI」を入手
- 実証実験の企画立案（TDX事務局が中心となり推進）
 - ・ 吉林大学自動車工程学院から技術面・実証実験面の支援を受ける
 - ・ 走行前シミュレーション、車両の改造、実証実験内容の企画
- 実験車両の改造前の機能調査等
 - ・ 改造前の基本機能と改造仕様の検討及び、実証環境の仕様検討
 - ・ 協議会メンバー企業からの参画（デバイス等）の検討

2. TDX推進ラボ

- TDX推進ラボの設置
 - ・ 新たにADAS・EV関連分野に参入を試みる企業と中小企業が協創して実施するプロジェクトを支援するための環境を整備する
 - ・ 国内外の大学や支援機関、企業の技術者等が広く交流・情報交換を行う拠点とする

3. 人材育成

- セミナーの開催（11月～3月）
 - ・ 新しい社会価値創造に向けた将来型モビリティ産業のビジネスモデルを検討するため、青山学院大学の『SDGs人材開発パートナーシップ研究所』による人材育成やモビリティの社会実装の最新動向に関するセミナーを開催（5回開催予定）
 - ・ セミナー内容
 - (1) モビリティ社会に向けたMACHI ZUKURI（2020.11.17）
 - (2) 自動運転システムの最新動向
 - (3) 未来戦略デザイン・システムクリエイター
 - (4) 未来戦略デザイン・ビジネスプロデューサー
 - (5) SDGs 未来都市